

Link

令和7年度
第1号



Contents 目次

- | | | |
|---|---|----|
| ●組合トピックス(伊万里鍋島焼協同組合) | | 7 |
| ●カーボンニュートラル視察研修/
佐賀県中小企業団体中央会 組織図 | 1 | 8 |
| ●補助金・助成金のご案内 | 2 | 13 |
| ●まると相談CARAVAN/
佐賀県商店街振興組合連合会 視察研修 | 4 | 14 |
| ●佐賀県中小企業青年中央会Press R07-01 | 5 | 15 |
| ●BCP成果発表会 | 6 | 16 |
| ●賛助会員募集のご案内 | | 7 |
| ●景況NEWS 令和7年2月~3月 | | 8 |
| ●桂のかから版/【連載】組合Q&A(18) | | 13 |
| ●佐賀県中央会の活動動向 | | 14 |
| ●行事予定/編集後記 | | 15 |
| ●【連載】SAGALしてみらんね 寄ってみらんね
(有田焼卸団地(協)) | | 16 |

NO.269

伊万里鍋島焼協同組合

「鍋島焼」大川内山での開窯350周年

鍋島焼350年の歩み



- 昭和50年 春の窯元市 第一回開催
- 昭和52年 伊万里鍋島焼協同組合 設立
- 昭和59年 鍋島藩窯秋まつり 第一回開催
- 昭和63年 伊万里駅陶製鈴寄贈
- 平成元年 鍋島藩窯秋まつりで献上式始まる
- 平成7年 「第二回優秀観光づくり賞」受賞
- 平成8年 「手づくり郷土賞」受賞
「日本の音風景百選」受賞
- 平成10年 「新さが百景」受賞
- 平成14年 「かおり風景百選」受賞
- 平成16年 鍋島藩窯国史跡指定
- 平成21年 「佐賀県遺産」認定
- 平成28年 肥前やきもの圏日本遺産認定
- 令和7年 開窯350周年

～進化と深化～今まで通りをより深く、これからも

令和7年に鍋島焼は大川内山での開窯350周年を迎え、デザイナーに依頼して統一したロゴも作成しました。より一層ブランドの価値を高めるための想いを込めた取組です。

伝統を重んじ、350年もの長きに亘り技術を残してきた鍋島焼らしく、特別なイベントを増やすのではなく、これまでの取組を見直し、更に昇華させるよう企画しています。

今回一番の目玉企画は11月の秋祭りです。主役は飽くまで鍋島焼。これまで各地に献上した作品の足跡を辿る「鍋島焼献上の歩み展」。焼物ならではの体験型イベントやシンポジウムを開催し鍋島焼についての討論会も予定しています。

今年はイベント毎に組合の若手の方が中心となり企画を進めています。責任の伴う仕事を任せられたことで一体感が生まれ、地域にも貢献出来るようになってきたという手応えも感じています。

伝統と未来が交わる350周年、是非足を運んで体感して下さい！

「350周年」の見どころ！

- ・記念小皿の製作（春夏秋の3種類、各350枚）
- ・キッチンカー等を充実させて「食」のパワーアップ
- ・風鈴の数を例年の倍にして、「映え」強化
- ・夏には期間限定で「夜の陶器市」を開催
- ・3団体で行うクリスマスイベントは過去最大規模

これらに加え、350周年特設サイト・SNSを通じ、地域の暮らしを動画と写真で後世に残していきます。



特設サイト



Instagram

2025年 行事予定

- ・4月29日～5月5日 鍋島藩窯 窯元市
- ・7月～9月予定 鍋島藩窯 風鈴市
- ・7月下旬予定 鍋島藩窯 あかり夏祭り
- ・ 鍋島藩窯 夜の窯元市
- ・9月～10月予定 鍋島藩窯 献上登り窯
- ・11月1日～5日 鍋島藩窯 秋祭り

伊万里鍋島焼協同組合

佐賀県伊万里市大川内町乙1806番地

0955-23-7293

<https://imari-ookawachiyama.com>



今回の取材は原事務局長にご協力いただきました。ありがとうございました。

カーボンニュートラル視察研修

去る3月27日（木）ホテルニューオータニ佐賀にてR6年度カーボンニュートラル推進事業を開催しました。当会では、2050年カーボンニュートラル（以下CN）に向けた会員組合等の脱炭素化と持続的な成長を支援することを目的として、令和6年度に「CN推進本部」を設置しております。今回はCNについて全国的に見ても先進的な取り組みをされている「SAGA COLLECTIVE(協)」から事務局長の山口真知様をお招きし、前半は「SAGA COLLECTIVE(協) -異業種で挑むカーボンニュートラル-」と題してご講義頂きました。同組合は、佐賀県の伝統産業10種のメーカー11社で構成されていますが、組合方針の1つである「エシカル（人や地球環境、社会、地域に配慮した考え方や行動）への取り組みの一環でCNに積極的に取り組まれており、CN商品の開発、CN視察の受け入れ、CNイベントの実施など多岐に渡り活動をされています。その活動が認められ、「2024年度グッドデザイン賞」「第25回グリーン購入大賞 大賞・環境大臣賞」「脱炭素チャレンジカップ2025 環境大臣賞」など数々のタイトルを受賞されました。

後半は組合員である丸善醤油(株)に移動し、実際にCNに向けて取り組まれている現場を視察させて頂きました。同社では昔ながらの天然醸造による醤油づくりを続けられており、発酵に際して四季の温度変化を利用されていることから、地球温暖化の影響を直に受けられているそうです。この伝統製法を守っていくためにも、まずは自社で環境に対する取り組みを実践していくことが必要と考え、CNに積極的に取り組まれています。同社の商品にはSAGA COLLECTIVE(協)のCO²ゼロシールも貼られていますので、是非一度売り場でご確認ください！

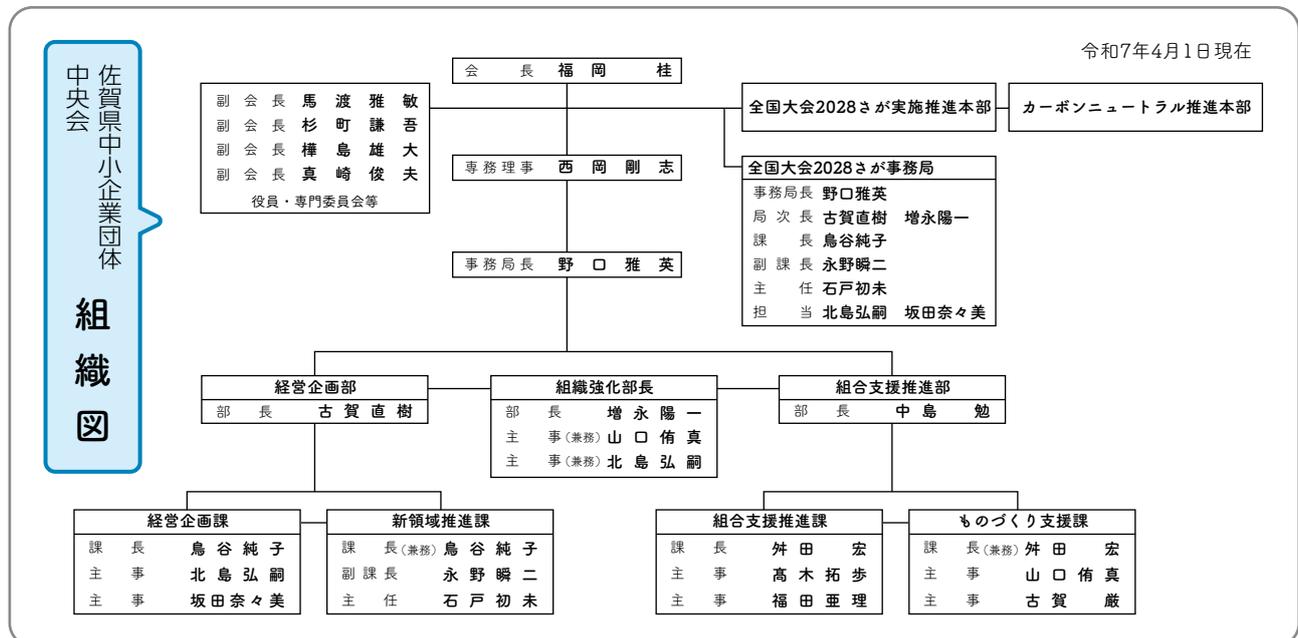
視察の最後には、お味噌づくりの体験もさせて頂き、参加者は貴重な体験を楽しみながらも真剣に取り組まれていました。熟成完了後（3か月後）のお味噌汁が楽しみです！



◀ 《熟成蔵にて製法の説明》
製品になるまで二年熟成させるそうです。



◀ 《味噌づくり体験》
福岡会長と小林青年中央会会長にも、全力でつくって頂きました！



補助金・助成金のご案内

令和7年3月末現在、情報が開示されている補助金について、中小企業者が使いやすいものを抜粋し、一部ご紹介いたします。詳細は各事務局HPをご覧ください。

名称	目的	補助率	公募期間	事務局	HP
多様な人材確保 環境整備補助金 (佐賀県)	職場環境の整備	補助金額 200万円 補助率2/3以内 (最大)	R7.5.7 ~6.9 郵送のみ	佐賀県産業イノベーション センター補助金事務局 〒849-0932 佐賀市鍋島八戸溝114 0952-37-1688	
業務改善助成金 への上乘せ支援 (佐賀県)	令和7年4月以降 に業務改善助成 金を交付した事 業者への上乘せ 支給	国と県の補助率 を合わせて100% (上限額範囲内)	R7.5.1~ R8.2.10		
IT導入補助金 2025	生産性向上に資 するITツールの 導入	補助金額 450万円 補助率2/3以内 (通常枠の最大) 5つの申請枠によ って異なる。	R7.3.31~ 電子申請	サービス等生産性向上 IT導入支援事業事務局 0570-666-376 (ナビダイヤル) 050-3133-3272 (IP電話等)	
中小企業省力化 投資補助金	省力化製品の 導入	補助金額 1億円 補助率2/3以内 (一般型の最大) カタログ注文 型・一般型によ って異なる。	カタログ 注文型 R6.6.25~ 随時 一般型 (第2回) R7.4.15~ 5.30 電子申請	中小企業省力化投資補 助事業コールセンター 0570-099-660 (ナビダイヤル) 03-4335-7595 (IP電話等) カタログ登録 サポートセンター 03-6746-1530	
ものづくり・ 商業・サービス 生産性向上促進 補助金	革新的な新製 品・新サービス の開発や海外需 要開拓に必要な 設備投資	補助金額 4,000万円 補助率2/3以内 (グローバル枠 特例の最大) 2つの申請枠に よって異なる。	R7.7~ 20次締切 電子申請	ものづくり補助金事務 局サポートセンター 050-3821-7013	

Pick Up

人手不足解消に効果のある「省力化投資」を後押しするための

中小企業 省力化投資補助金

事業内容に合わせて多様な設備やシステムが導入できる

一般型 **NEW!**

補助率*
中小企業 1/2 | 小規模・再生 2/3

補助上限額
最大 1億円

■中小企業省力化投資補助金に、新しく一般型が創設されました。人手不足解消のため、省力化効果のあるオーダーメイド・セミオーダーメイド性の設備やシステムなどを導入し、「労働生産性 年平均成長率4%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。

■従来のカタログ注文型は、カタログ掲載の対象製品が増え、より使いやすくなりました。カタログ注文型は、省力化製品を対象製品のリスト（カタログ）から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性 年平均成長率3%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。カタログから選ぶため、申請手続きが簡単です。

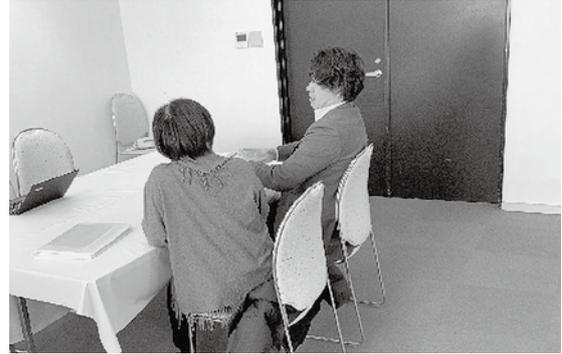
■カタログに掲載される省力化製品導入をサポートする「販売事業者」も随時募集しております。こちらはホームページから申請登録を行っていただき、審査を経て「販売事業者」となります。

■省力化補助金の制度について、対面で詳しく聞きたいという方のために、各都道府県にインフォメーション窓口をご用意しております。事前予約が必要となりますので、ご利用の際は予約をお願いします。



←予約フォームはこちらから
(省力化補助金ホームページからもアクセスできます。)

佐賀県中央会は、認定支援機関として各種補助金の申請に関するご相談をお受けしています。ご検討の際は、各組合担当者にご相談ください。



去る2月13日（木）、唐津市虹の松原ホテルにて会員向け個別相談会を実施しました。

当日はミニセミナーも同時開催し、大樹生命保険株式会社より「知って得する！お金の話～資産形成と退職金共済制度のススメ～」、佐賀県省力化補助金事務局より「中小企業省力化投資補助金セミナー」についてご講演いただきました。

今回の「まるごと相談CARAVAN」は初めての取組でしたが、今後も会員の皆様のお役に立てる企画を検討して参ります。

お忙しい中、ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



佐賀県商店街
振興組合連合会

商店街研究

R7.2.26-27広島県
福山本通商店街振興組合
横川商店街振興組合にて
視察研修を行いました。

地域を巻き込んだ イベントの作り方

横川商店街振興組合（広島市）

「横川ゾンビナイト」という街中がゾンビで溢れるイベントをはじめとして、各種イベントがどのように発案され成功しているのか、若い人材や地域を巻き込んだ取り組みについてお伺いしました。



ワイヤー式アーケードと テナントミックスの取組み

福山本通商店街振興組合（福山市）

福山本通商店街は、アーケードの老朽化に伴い、天蓋部分を撤去し、7,000本のワイヤーに変え、石畳や樹木を配置するという改修プロジェクト「とおり町 Street Garden」を実施。そのプロジェクトが契機となり、新規イベント「福山まるしえのマルシェ」の開催や20店舗の新規出店につながりました。シェアキッチンとレンタルオフィス、造園会社とレストランなどテナントミックスの店舗の取組みや、商店街の植樹をはじめとした空間デザインについて視察を行いました。





つどうばい!
組合の若い力が集UBAい!
佐賀県中小企業青年中央会

R7
01
PRESS

令和6年度第8回役員会

日時 3/6 ㊟

場所 佐賀市「中央会ITルーム」

令和6年度最後の役員会を開催しました。内容としては、6月に開催を予定している第49回通常総会及びUBAサミットについて協議を行いました。

総会は佐賀商工ビル7階で実施し、その後近くの飲食店にて懇親会を開催することが決定しました。

開催日:6月18日(水) 場所:佐賀商工ビル7階 会議室

当日は異業種マッチング会にもご参加いただいた九州経済産業局の方々にもお声掛けする予定です。

また、UBAサミットについては、例年通り事業を活用していただいた青年部からの発表や、組合運営に関する好事例の紹介、行政への提言などが候補として挙がりました。

各社単体で行政に陳情を行ってもなかなか聞いてもらえないが、団体として陳情を行うと話聞いてもらいやすく、意見を挙げやすい環境が作れることが組合に加入するメリットの1つだという意見もありました。

どのような内容で開催するか引き続き協議を進めてまいります。皆様総会へのご参加よろしくお願いたします。



今後の予定

○佐賀UBA第49回通常総会
日程:6月18日(水)
場所:佐賀市(佐賀商工ビル)

○九州青年部の集い
日程:9月11日(木)
場所:福岡県

○全国大会
日程:11月12日(水)
場所:広島県

○全国講習会
日程:11月14日(金)
場所:岩手県



ごあんない



各青年部での活動やイベントのお知らせ等も、これからどんどん紹介・発信していきますので、お気軽にお寄せいただき是非ご利用ください♪

組合青年部で研修会や勉強会を開催されている場合には補助が可能な場合がございますのでお声掛けください。令和7年度にも計画をされている場合にはお早めにお声掛けいただくと幸いです。

詳細は担当にお問い合わせください。

担当:山口、古賀

佐賀 UBA所属組合一覧

(会員数:34会員 492名)

1. 佐賀青果食品(協)青年部
2. 佐賀県自動車整備振興会 青年部
3. 肥前陶土工業(協)青年部
4. 佐賀県菓業青年会
5. 佐藤会
6. 佐賀県印刷人若補会
7. 陶交会
8. 有田はなぶさ会
9. (協)唐津綜合卸センター若手会
10. 佐賀新聞販売店(協)若登会
11. 佐賀県造園(協)青年部
12. 佐賀県室内装飾事業(協)青年部
13. 佐賀工場団地(協)青年部
14. 佐賀県電気工事業(工)青年部会
15. 佐賀県漬物工業(協)青年部
16. 佐賀県貨物自動車事業(協)青年部青連会
17. 佐賀県醸造研究会
18. 佐賀県左官組合青年部
19. 佐賀県中古自動車販売(商工)青年部会
20. 佐賀県旅館ホテル(生衛)青年部
21. 佐賀長崎農業機械商業(協)青年部
22. 諸富家具振興(協)青年部
23. (協)佐賀県鉄構工業会 青年部
24. 佐賀県テント・シート(工)青年部
25. 佐賀県瓦事業(協)青年部
26. 佐賀県畳(工)青年部
27. 佐賀県板硝子商(協)青年部
28. 佐賀県東部管工事(協)青年部
29. 佐賀県環境整備事業(協)青年部
30. 小城羊羹(協)青年部会
31. 唐人町(商振)青年部
32. 佐賀県ビルメンテナンス協会青年部
33. 有田焼酎団地青年部会
34. 九州珍味食品(協)青年部

佐賀県中小企業青年中央会(佐賀UBA)は、県内経済の次代を担う中小企業組合の青年経営者、若手後継者等の育成を主な目的としています。互いに交流を深め意見を交換しながら、業種の垣根を超えたビジネスの創出、ビジネス・マッチングによる新しい経済活動の創出を目指し活動しています。

加入組合青年部募集!

本会の趣旨に賛同していただける未加入の組合青年部がございましたら、是非加入をご検討ください!!
お問い合わせは事務局0952-23-4598まで。

令和6年度中小企業BCP（事業継続計画）成果発表会を開催しました



事継舎代表の佐藤様



左から千代田館の野田様、木村情報技術の山口様

去る2月20日（木）、佐賀市の四季彩ホテル千代田館にて、現地とオンラインのハイブリッド形式による標記発表会を開催しました。

第1部の基調講話では、事継舎代表の佐藤雅信様に「中小企業のBCP策定の勘どころ」というテーマでご講話いただきました。昨年7月に開催したBCPセミナーの続編として、BCP策定にあたり、手順や個別の対策などを分かりやすくご講義いただきました。

続く第2部では、四季彩ホテル千代田館の野田様、木村情報技術株式会社の山口様に、BCP策定のきっかけやメリット、課題等についての自社の取組をご紹介いただきました。事例発表後には、講師の佐藤様から2者へ講評がありました。お二方の発表を通じてBCP策定に対し、より一層必要性を身近に感じていただくことが出来たのではないかと思います。

第3部の中小企業BCP策定1Dayセミナーでは、引き続き事継舎代表の佐藤様に、「つかえるBCP策定のキーポイント」と題して、部門ごとの対応策と事前対策を記入できる用紙を配布され、参加された方はアドバイスを受けながら必要な対策・気づきをその用紙に記入されていました。

今回の内容をもとに参加された各社のBCP策定に貢献できれば幸いです。お忙しい中ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

BCPの策定にご興味のある方や、策定中で止まってしまっている方がいらっしゃれば、引き続きご支援してまいりますので、どうぞ中央会までお気軽にお問合せください。

佐賀県中小企業団体中央会

賛助会員募集のご案内

本会は、国の中小企業等協同組合法に基づいた公益性の高い特別法人として、都道府県に一つずつ設置され、地域の中小企業並びに業界の振興発展を推進しています。

製造業、商業、サービス業などの中小企業者を構成員とする協同組合や商工組合等の280組合が会員となっています。

また、会の趣旨に賛同される賛助会員は、各種情報の提供、講習会・セミナー案内、共済・保険の団体割引制度などのメリットをご利用いただけます。



加入資格

本会の趣旨に賛同し、加入区分に応じて事業活動に参加を希望する企業、個人事業主、団体等

年会費

1口につき年額10,000円以上とし以下の区分とする。

- | | |
|-----------------------|----------|
| ① 中央会の承諾を得た中央会特別会員 | ・・・15口以上 |
| ② 連携協定を締結する戦略的パートナー | ・・・10口以上 |
| ③ 助成事業等の実施に係る支援先 | ・・・7口以上 |
| ④ 中央会とのネットワーク強化を図る機関等 | ・・・5口以上 |
| ⑤ 会の趣旨に賛同する者 | ・・・1口以上 |

お問合せ・お申込みは

佐賀県中小企業団体中央会 経営企画部 まで

〒840-0826 佐賀市白山二丁目1-12 佐賀商工ビル 6階 TEL0952-23-4598 FAX0952-29-6580

2024.4.1

Aile.or.jp
佐賀県中小企業団体中央会
<https://www.aile.or.jp/>

景況NEWS

令和7年2月～3月分

佐賀県内中小企業36業界の景況

中央会では、県内36業界より情報連絡員を委嘱し、毎月その業界の景況等についてご報告を頂いております。

ご報告頂いた令和7年2月～3月分の景況は下記の傾向を示しています。

なお、全国中央会が取りまとめている全国の調査結果をご希望の方は本会までご連絡下さい。全国中央会ホームページ (<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>) からご覧いただけます。

2月～3月の傾向

(調査票取りまとめ：令和7年4月10日 情報連絡員総数36名：2月回答数35名、回答率97.2%、3月回答数34名、回答率94.4%)

今期(2-3月期)の月次景況調査結果について<前月比>DI(全業種)で見ると、主要指標「売上高」は、2月は▲5.7で、1月の▲35.3より29.6ポイント増加し、3月は44.1と大幅に増加した。「収益状況」は、2月は▲31.4、3月は2.9と、マイナス値から脱却した。「業界の景況」については、2月は▲17.1で、3月は▲11.8と、こちらはマイナス値が続いている。

一方、<前年同月比>DI(全業種)をみると、「売上高」については、2月が5.7、3月は14.8と増加した。「収益状況」については、2月は▲25.7で、3月も▲20.6と、マイナス値で推移している。「業界の景況」についても、2月は▲25.7、3月は▲11.7となり、マイナス値が続いており、全体的に依然として厳しい状況が続いている。

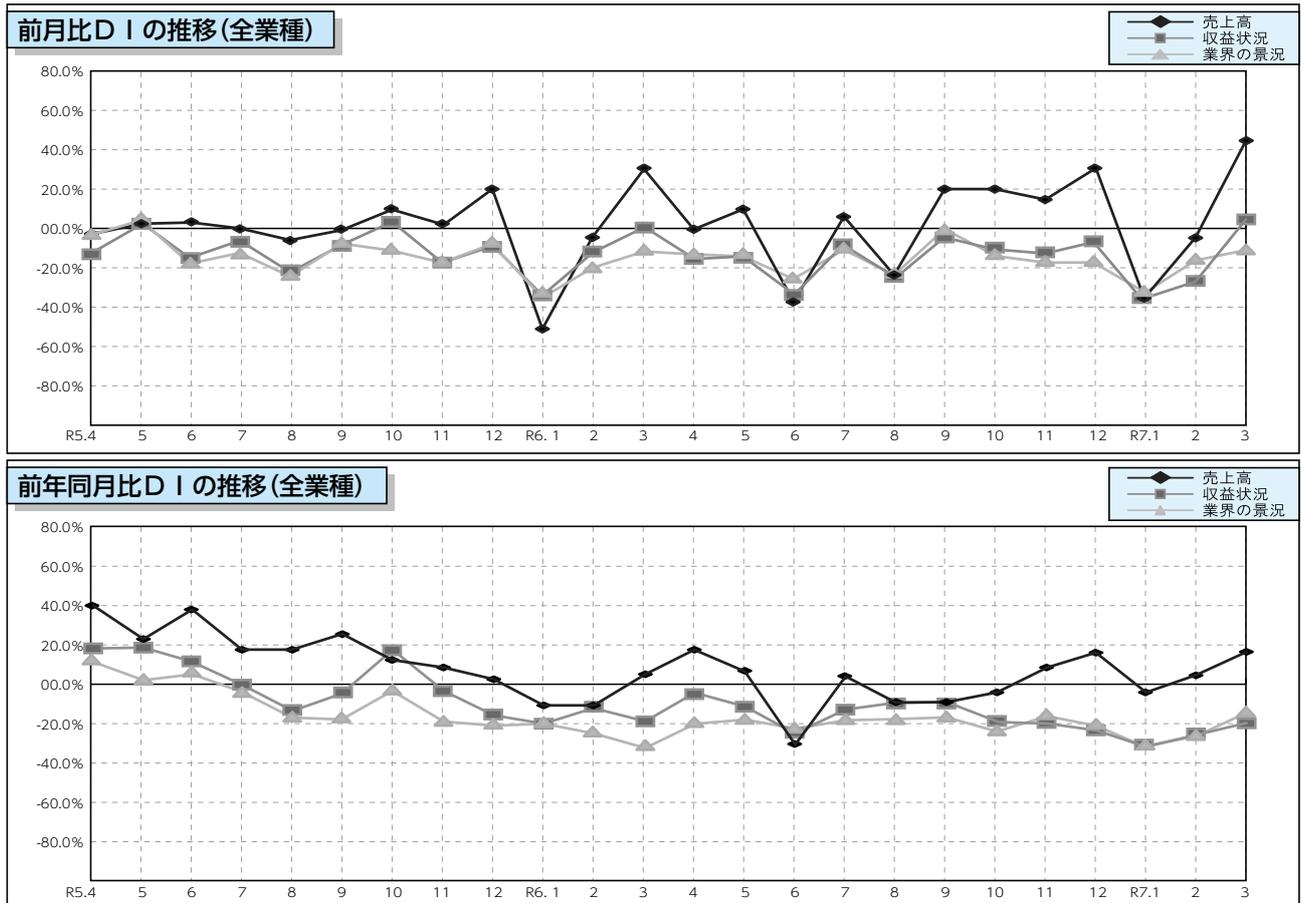
●DI[景気動向指数]値(全業種)

上段が2月分、下段が3月分

	前 月 比					前 年 同 月 比				
	↗	→	↘	DI	評価	↗	→	↘	DI	評価
売上高 [DI]=[増加]-[減少]	31.4%	31.5%	37.1%	-5.7%	☹️	28.6%	48.5%	22.9%	5.7%	☹️
	58.8%	26.5%	14.7%	44.1%	😊	32.4%	50.0%	17.6%	14.8%	😊
在庫数量 [DI]=[減少]-[増加]	12.5%	70.8%	16.7%	4.2%	☹️	12.5%	66.7%	20.8%	8.3%	☹️
	21.7%	69.6%	8.7%	-13.0%	☹️	8.7%	73.9%	17.4%	8.7%	☹️
販売価格 [DI]=[上昇]-[低下]	22.9%	77.1%	0.0%	22.9%	😊	31.4%	68.6%	0.0%	31.4%	😊
	23.5%	73.6%	2.9%	20.6%	😊	35.3%	61.8%	2.9%	32.4%	😊
取引条件 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	91.4%	8.6%	-8.6%	☹️	0.0%	91.4%	8.6%	-8.6%	☹️
	5.9%	88.2%	5.9%	0.0%	☹️	5.9%	88.2%	5.9%	0.0%	☹️
収益状況 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	68.6%	31.4%	-31.4%	☹️	2.9%	68.5%	28.6%	-25.7%	☹️
	14.7%	73.5%	11.8%	2.9%	☹️	5.9%	67.6%	26.5%	-20.6%	☹️
資金繰り [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	88.6%	11.4%	-11.4%	☹️	0.0%	82.9%	17.1%	-17.1%	☹️
	0.0%	94.1%	5.9%	-5.9%	☹️	0.0%	88.2%	11.8%	-11.8%	☹️
設備操業度 [DI]=[上昇]-[低下]	7.1%	71.5%	21.4%	-14.3%	☹️	7.1%	71.5%	21.4%	-14.3%	☹️
	0.0%	85.7%	14.3%	-14.3%	☹️	7.1%	78.6%	14.3%	-7.2%	☹️
雇用人員 [DI]=[増加]-[減少]	2.9%	94.2%	2.9%	0.0%	☹️	5.7%	85.7%	8.6%	-2.9%	☹️
	0.0%	97.1%	2.9%	-2.9%	☹️	2.9%	88.3%	8.8%	-5.9%	☹️
業界の景況 [DI]=[好転]-[悪化]	0.0%	82.9%	17.1%	-17.1%	☹️	5.7%	62.9%	31.4%	-25.7%	☹️
	2.9%	82.4%	14.7%	-11.8%	☹️	5.9%	76.5%	17.6%	-11.7%	☹️

😊=良い (DI>30%)、 😊=やや良い (30%≥DI>10%)、 😊=変わらない (10%≥DI>-10%)
 ☹️=やや悪い (-10%≥DI>-30%)、 ☹️=悪い(DI≤-30%)

●DI（景気動向指数）値の推移



< 業界通信 >

■佐賀県菓子工業組合 理事長 中原正博 氏

気温も低く、寒い日が続き、温かい菓子の売れは良かったが、全体的な菓子の需要は、あまり上がらなかった。2月はバレンタイン等のイベントもあり、お菓子の需要を牽引する行事なので、一定の菓子需要につながった面はあった。現状チョコレート等の原材料になるカカオが品不足と価格の高騰で厳しい環境になっている。物価高による節約志向や販売価格の上昇など様々な影響、要因もあり、菓子の需要は商品や販売地域等により景況感に温度差が出ている。原材料関係では、原材料の高騰や人件費、光熱費など製造コストも上昇している。(2月)

全体的に寒い日が多く、事業所により商品の売れ行きに温度差はあったが、寒いときに売れる季節向きのお菓子もあるので比較的安定した菓子需要であった。また底堅い面のあるお彼岸等の行事菓子も一定してある程度需要があり、菓子の需要としては堅調であるが、現状として物価高の影響、節約志向、販売価格の上昇もあり、売れる商品に温度差が見られる。原材料価格は高止まりが続いていて、製造コストは上昇し、人手不足は常態化している。(3月)

■佐賀県酒造協同組合 事務局長 山崎みち子 氏

佐賀県内の出荷量は、日本酒は前年対比103%と若干持ち直し、本格焼酎は前年対比87%と減少した。春の蔵開きがスタートし日本酒の売り上げは少し伸びてきたが、天候不順などにより業務用の動きは悪かった。輸出についても日本酒も焼酎も持ち直し増加傾向にある。(2月)

佐賀県内の出荷量について、日本酒は前年対比94%と減少、本格焼酎は前年対比93%とこちらも減少した。沢山の酒蔵で春の蔵開きが開催されており、売上高はどれも昨年より上がっているが、販売量としては減少している状況。原料米価格の高騰による商品価格の値上げの影響もあるようだ。但し、輸出に関しては日本酒も焼酎も順調に数量が伸びている。(3月)

■佐賀県漬物工業協同組合 理事長 広瀬忠伸 氏

2月に入り、ゆるやかな上昇となったが、それでも前年同月比に若干届かない状況だ。最強寒波が長期的に居座り、道路状況の影響で特に道の駅等の客足が遠のいた。それよりも、原料野菜の高騰、人件費の増加、包材等の値上り、燃料費の高止まりと収益の減少にとどまらず赤字経営となっている。値上げを行っているが、それを上回る経費の上昇には打つ手なしの現状だ。(2月)

3月に入り、寒さも落ち着いてきて桜も咲きだした事や、進学、卒業シーズンを迎え人も好調に転じたようだ。その結果としてスーパー、直売所等好調な動きとなった。また業務用の動きも好調だった。ただ毎月同じことだが、原料野菜の高騰、不作による原料不足、人件費の高騰、人手不足、さらには燃料費の高騰と、いくら景気が向上こうと赤字経営脱却には程遠い状況だ。さらに不安材料のプラスとして、我が漬物業界はご飯のお供が大前提になる。最近の米不足、コメ価格の高騰で米離れとなれば、必然的に漬物離れにも繋がっていく。(3月)

■嬉野茶商工業協同組合 代表理事 坂元雄一郎 氏

熊本市と嬉野市で見本市が開催されたが、売上は去年並だった。他の産地の茶商から緑茶ではなく、抹茶の原料である「てん茶」や抹茶の問い合わせが増加したように感じる。(2月)

例年3月は売上が低迷する時期だが、当組合の売店等の売上はまずまず好調のようだ。4月中旬頃から新茶が始まるので、良質な茶が生産されることを期待したい。(3月)

■諸富家具振興協同組合 副理事長 平田尚二 氏

直近の四半期の売上動向を見る限りでは、法人物件の受注が一般消費を上回る状況が続いており、年度末に向けた注文で各社とも生産が立て込んでいく状況に感じる。販売価格も昨年に比べると上昇しており価格転嫁も行われるように感じる。収益や資金繰りも少しずつ好転傾向が見られる。しかし、一般消費

にこれまで支えられていた為、法人物件の受注がいつまで取れるかは予想がつかず一般消費者の消費喚起のプロモーションが今後の課題と言える。また、法人物件に関しては、生産効率面での課題解決が重要になってくる。今後もAI等も活用した生産計画システムのDX化を検討する必要性もあるのではと感じる。人手不足の問題や管理者の養成、さらに生産計画のDX化もこれからの課題となる。(2月)

いよいよ春の需要期に入り売り上げに関し期待が持てる時期であるが、この時期では、珍しく売り上げに急ブレーキがかかっている状況である。何が関連しているか不明ではあるが、物価の上昇傾向も一つの要因ではないだろうか。資材や人件費、さらには資金調達コストに至るまで、上昇傾向であるため、上昇したコストの価格転換はできるものの、売上自体が鈍っている状況に見える。大手企業に始まった賃上げの波が中小企業へと波及し消費が喚起されればと思う。逆に、法人案件は手堅く推移している状況である。都市部の様々な再開発プロジェクトやインパウンド観光の盛り上がりで宿泊商業施設の開発案件など、問合せは多く届いている。今後、一般消費者へのプロモーションにも力を入れる必要がある。(3月)

■佐賀県紙業振興協同組合 事務局 松尾雄一郎 氏

売上が上がっても原材料の高止まり、人件費・物流費・燃料費等の高騰で利益確保は厳しい環境となっている。価格転嫁も思うように侵透せず需要家の理解を期待するほかない。(3月)

■佐賀県陶磁器工業協同組合 業務課長 山口善広 氏

原料費高騰や人件費高騰のため価格交渉を行う際に独禁法や下請法などの法令遵守を組合員に対し、注意喚起を促したい。そのための関連資料の広報を行っていく。(2月)

2026年の約束手形(紙)の利用廃止、小切手の全面電子化へ向けて産地内での影響を懸念している。周知に向けて広報活動に取り組んでいく。(3月)

■肥前陶土工業協同組合 事務局長 一ノ瀬秀治 氏

2月の陶土共同販売高は、対前年同月比約84%、対前月比約96%で推移する見込み。物価高、人手不足に高齢化、設備の老朽化などへの対応が不十分で、今後の生産、供給体制に不安が感じられる。私達としては、製品であるものの焼物全体としては、半製品の為、利幅がとりにくい業種である事、はっきりなして上がる物の値段、補う為の価格と量がともなわない事もあり、老朽化した工場、設備等の修理ができれば、廃業を考えざるをえない状況の組合員も多い。依然として状況は厳しい。(2月)

3月の陶土共同販売高は対前年同月比約100%、対前月比約110%で推移する見込み、前月の急激な落ち込みから少し持ち直した感じだが、相変わらず動きは低調で依然として厳しい。

トランプ政権の関税政策により、国内の生産や販売、生活に与える影響がどうなっていくのか注視している。これ以上の物価上昇、生産や販売の減少の可能性は不安要素でしかない。(3月)

■佐賀大和工業団地協同組合 事務局長 中村耕三 氏

当団地は、金属加工、機械部品製造、総合印刷業の企業が主であるが、売上面では、前月比は増加傾向が強くてた。前年同月比は、増加、不変、減少の割合が拮抗しバラつきがあったが少し増加が多かった。

当団地の共同受電(19社中、17社が利用)電力使用量合計の推移では、前年同月比が11月98%、12月97%、1月104%と推移したが、2月は、1月に続き大口利用先2社の設備操業度が上がり、105%と増加した。なお、2月分の電力料金負担は、使用量が前年同月比105%となり、電力会社の「使用量単価」「再エネ賦課金」の上昇と「燃料費調整額」の減少と差引し、前年同月比105%でおさまった。(2月)

売上面では前月比、前年同月比とも増加傾向となった。販売価格では、前年同月比が上昇したとの傾向が出された。収益状況では、前月比、前年同月比とも、割合として若干であるが好転傾向と示された。当団地の共同受電(19社中17社が利用)電力使用量合計の推移では、前年同月比が12月97%、1月104%、2月105%と推移したが、3月は1~2月に比べて大口利用先2社の使用量が上がらず、101%の微増となった。な

お、3月分の電力料金負担は、使用料が前年同月比101%となり、電力会社の「使用料単価」「再エネ賦課金」の上昇と「燃料費調整額」の減少と差引し、前年同月比109%と増加した。(3月)

■唐津鉄工団地協同組合 事務局長 渡邊浩布弥 氏

資材、人件費高騰による工事の延期や中止など業界全体で動きが悪い。唐津にもマンションが建ち、市民会館工事が始まっていますが、地元の元請けではないので、その他県の元請けは下請けを他県より連れてきます。入れたとしても地元業者は2次、3次でしか入れません。(3月)

■有田焼卸団地協同組合 参事 藤 雅友 氏

2月分共販高75,630千円、前月比100.99%。2月の資金決済代行事業の数字は、先月比100%を超えはしたが、全体的な動きとしては鈍く感じた。只、好材料としては、先月に続き業務用の動きは数字をけん引する動きに繋がった。経営上の問題点としては、仕入単価の上昇や人件費の増加などが不安要因として挙げられる。雞まつりイベントは、昨年を上回る数字に繋がったようだ。(2月)

3月分共販高96,023千円、前月比126.93%。3月は年度末の関係から資金決済代行事業の数字に伸びが見られたようだ。特に業務用については、先月に続き数字をけん引した。後は、陶器市仕入れ等の数字なども一部まとまった数字が見られた。(3月)

■佐賀青果食品協同組合 理事長 眞崎喜隆 氏

2月は恒例の柑橘にじゅうまるの販売がされて、化粧箱が御祝儀価格の50万円で落札されて、これを機に少しでも景気が良くなるようにと期待していましたが、にじゅうまるの人気は良くなってきていますが、全体的に商品が少なく、野菜、果物の価格が高値続きで、私達青果業界は、大変厳しい状態です。仕入れ価格が高く、利益が少ない状態で、なかなか売価に利益の価格転嫁ができないのが実態であります。個人の組合員さんは特に厳しい状態です。この先暖かくなってくれば、良くなっていくとの見解ではありますが心配であります。この先組合員さんが脱退しないでと願うばかりです。(2月)

3月は気温も少しずつ上昇して、野菜も少しずつ増えてきたような感じで、価格的にも安くなってきそうですが、品物によっては高いものもあります。全体的に春野菜になってくるので中旬からは価格と品物の入荷も安定してきました。果実の方もイチゴなどは数量も価格も安定してきました。青果業にとってはこれから良くなっていてもらいたいと思います。しかし4月からは食料品の価格が上がるので、野菜離れが続くのではないかと心配な点もあります。(3月)

■佐賀県石油商業組合 事務局長 森永伸一 氏

2月の全週において仕入価格は上昇したものの、小売価格の高止まりによる「買い控え」の影響で店頭価格を下げた店舗と、仕入れ価格に応じて値上げを実施した店舗で対応が分かれた。結果、2月のレギュラーガソリン県内平均価格は185.8円/ℓと前月より3.5円上昇した。(2月)

2月に引き続き3月の各週においても仕入れ価格は上昇し、8週連続となった。一方で、レギュラーガソリンの県内平均価格は184.7円と先月比で1.1円下がっている。「販売数量の低下懸念」が要因となりコスト転嫁どころか値下げ対応となっている模様。物価高騰対策の激変緩和対策事業は新年度も継続されるとのことで、その終了時期と暫定税率の廃止時期について業界としては注目している。(3月)

■伊万里駅通商店街振興組合 専務理事 小林宏慈 氏

新年度に向けて当商店街を含む各業種の代表者との年度予定の会議が増え、様々な景気対策を含む中で祭りの時期を大幅に変更し主催団体も変わるようだ。毎年のごとだが、2月8月は消費行動も活発ではなく雰囲気も重く感じる。商店街としては来店者数の増減だけでなくいかに各店舗の利益につなげるかが常につきまとう課題だ。(2月)

年度末の消費動向は例年同様の模様でほぼ必要最低限の購入のようだ。売上高単価・総売上額自体は前年比でも増加だが、ほとんどの店舗が物価に対しての価格反映がやっとできたかと思われる。前月も報告したが年度内の行事予定で祭りやその他

イベントの開催時期を変えたりする旨が発表されたりでさらに様子見が続く模様だ。(3月)

■佐賀県自動車整備商工組合 専務理事 保利昌宏 氏

当会の上部団体である日整連は、令和7年1月時点の「整備需要等の動向調査」の集計結果を公表した。

1. 今期(令和6年7月～12月)の総整備売上高DIはプラス19.9で過去最高となり、前期より15.6ポイント上昇した。今期の総在庫台数DIは前期より8.5ポイント上昇しマイナス0.7で、プラス圏まであと一步に迫った。
2. 来期(令和7年1月～6月)の業績予想では、総整備売上DIはマイナス1.0で、前期より6.7ポイントに上昇し、平成25年7月から12年間マイナス圏を推移しているが、プラス圏まで目前に迫った。
3. 整備業界全体の景気感DIはマイナス32.1、前期より4.3ポイント上昇、5期連続で改善、過去最高を更新した。(2月)
令和7年度の「全国専務理事研究会」の研究テーマが決定された。

テーマ1：人材確保に向けた新たな対応策等について、
テーマ2：整備事業者間の連携を促すための方策について、
テーマ3：今後の整備振興会のあり方について、
テーマ4：今後の商工組合のあり方について(新たに取り組むべき会員サービスの提供)。

以上、4つのテーマについて、本年7月に開催される当研究会において意見交換し、次年度に取り組む事業に反映することとしている。(3月)

■佐賀県クリーニング生活衛生同業組合 理事長 坂本豊美 氏

今年度は寒暖差の影響で衣類の動きが少し悪いです。組合員の退会が今月もあり、日に日に厳しい状況に疲れてます。(3月)

■佐賀県美容容生活衛生同業組合 主任 中島千鶴 氏

2月は例年、年末年始の反動で節約志向が高まり、また様々な物価高騰も続いているため、美容分野への消費意欲が下がっていると思われます。春の諸行事により、売上が伸びる事を期待しています。(2月)

春の諸行事に向け、美容意識が高まり、先月より売上は好調とのことです。しかしながら、物価高騰による不安を払拭できるものではないようです。(3月)

■唐津市旅館協同組合 理事長 松下隆義 氏

物価高と経費高で不景気でお客様が少ない週末が多いです。(2月)

景気が良くありません。(国内旅行) 宿泊週末型です。インパウンドは景気が良いです。(3月)

■佐賀県ソフトウェア協同組合 事務局長 坂井貴紀 氏

例年、3月に売り上げが集中する特徴がある。各社は年度末の納品に向けて、システム開発の追い込みの時期となる。また、システム改修などの駆け込みの依頼も入ってきている。新卒採用で優秀な人材がなかなか集まらず、売り上げを高めて処遇改善をしていかなければならない。一方で新人を育てるのには時間がかかり、過渡期としては海外のIT企業に開発を依頼したりフリーのエンジニアを活用したりと、要員の確保には苦労している。(2月)

3月は年度末で収支状況がほぼ確定し、最終の確認をしていく月となる。業況はコロナ禍から脱出し、コロナ前の状況に戻ってきている感がある。来春の採用に向けた活動が動き出している。人材確保が厳しい中、優秀な新卒者をどう獲得するかが課題で、各社は合同説明会などのイベントに出展したり、個別の説明会を計画したりしている。自社をしっかりと理解してもらうためには時間をかける必要もある。(3月)

■佐賀県建設工業協同組合 常務理事 島内俊幸 氏

令和7年1月の公共事業は、件数では、前年同月比で22.1%の減、前月比で42.5%の減、請負額では、前年同月比24.2%の減、前月比38.3%の減となっている。令和7年1月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は14.1%の減、前月比で16.8%の減、工事費では、前年同月比は39.7%の減、前月

比で58.7%の減となっている。(2月)

令和7年2月の公共事業は、件数では、前年同月比で19.4%の減、前月比で42.0%の減、請負額では、前年同月比83.6%の減、前月比211.4%の増となっている。令和7年2月の住宅着工は、戸数では、前年同月比は3.8%の減、前月比で37.3%の増、工事費では、前年同月比は51.7%の減、前月比で14.9%の減となっている。(3月)

■協同組合佐賀県鉄構工業会 事務局長 大坪一徳 氏

業況：県内各社の手持ち工事が1ヶ月～6ヶ月、工場稼働率が50%～100%と前月より工事量、稼働率とも減少している。工事量が少なく厳しい状況である。

動向：厳しい需要環境が続いている。昨年度後半以降、工事量の減少が顕著である。見積りの依頼状況から、今年度前半は期待できないとの見方が多い。

問題点：鉄骨単価は横ばいであるが、副資材価格や人件費などのコスト上昇分の転嫁が進んでいない。一部は安値受注も散見されている。(2月)

業況：手持ち工事量、工場稼働率共に先月より減少している。特に中小物件が少なく工場に空きが出ているところが増えており、先行きが懸念される。動向：令和7年の鉄骨需要の見通しは、大幅な変動はなく、現状と同様の低迷状況が継続するという見方である。需要減少の主な要因として、建設費用の高騰、人手不足が挙げられる。問題点：鉄骨単価は諸コストが上昇している中で、価格転嫁できずに、逆に下がっている物件も多くなっているが、安値受注を避け適正価格での受注に努めることが重要となる。(3月)

■佐賀県電気工業協同組合 事務局長 山口光浩 氏

年度末に向けて工事量はあるが、資材の価格高騰及び労務単価の高騰に対して、民間工事においては依然として価格の反映が望まれない。引き続き、適正価格及び適正工期での発注が望まれる。特に担い手不足の問題など厳しい状況である。(2月)

年度末工事も終わり工事量が減っている。また依然として担い手不足の問題など厳しい状況である。大手企業の賃金アップ(初任給)で中小企業の採用がますます厳しくなっている。価格転嫁できるスピードも大手は早い、中小は簡単にはいかない。先行投資のように賃金アップが今のところできる中小でも長くは続かないと思うので、2～3年後の地域経済が落ちこまないか不安である。(3月)

■佐賀東部管工事協同組合 事務局長 大串哲也 氏

2月期の公共工事受注額は、年度末ということもあり前月比、前年同月比ともに不変であった。佐賀県内東部地区において、民間の宅地造成が未だに盛んに行われており、水道工事も例年以上に受注できている。公共工事は年度末となり、令和6年度の残工事も概ね年度内に完工の見込みとなっている。(2月)

1月以降は、公共工事の計画的な発注は年度末で少ない状況である。県の東部地区においては民間の宅地造成がまだ盛んに行われており、それに伴う水道管工事の受注が多かった。令和6年度全体としては、令和5年度の93%増の工事受注となっている。人件費、材料費等の価格上昇を受けて、設計単価も上昇し工事価格に反映している。(3月)

■佐賀県貨物自動車事業協同組合 専務理事 大江孝文 氏

・前半は降雪の影響もあり、荷動きは鈍かったが、後半には良くなった。年度末が近づき建設資材等を運ぶ、平車やユニック車が増加した。

・軽油価格は、対前月比で1円/ℓ以上、前年同月比では7円/ℓ以上高くなっていた。(2月)

・例年3月は、引越し、年度末の工事関連で荷動きは良くなるが、特に今年は、4月からの消費財などあらゆる物の値上に対する駆け込み需要もあり荷動きは活発であった。

・軽油価格は、前月比3円/ℓ近く上がり、前年比10円/ℓ近く高くなった。補助金も一桁で推移していたこともあり、価格上昇の要因となっていた。(3月)

企業の人事担当者の皆様へ

当センターでは

**人材の確保・従業員の再就職を
支援しています。**

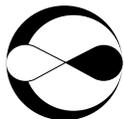
事業の拡大・欠員補充等による
人員確保を行いたいとき

事業の整理・縮小等に伴い、
人員削減せざるを得ないとき

そんなとき、お気軽にご相談ください

安心と信頼のネットワーク

公益財団法人



産業雇用安定センター佐賀事務所

佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル10階

TEL0952-22-7163 FAX0952-27-9163

インターネットで最新の人材情報をどうぞ

<http://www.sangyokoyo.or.jp/>



桂のかわら版

最近の動向から気になるトピックスを
ご紹介いたします。

vol.7

3月27日(木)、令和6年度第3回役員会を開催いたしました。令和7年度事業計画案・収支予算案、中小企業団体功労賞・全国大会等表彰候補者について審議され、承諾いただきました。令和7年度は、4月1日付けで事務局機構を改編し、新たに「全国大会2028さが事務局」と「組織強化部長」を設置いたしました。2028年(令和10年)に予定している「全国大会2028さが」に向けては皆様方と共に機運醸成を図って参りたいと考えております。「組織強化部長」は、佐賀県中小企業青年中央会、佐賀県中小企業団体事務局代表者会、国・県・市町、関係機関、保険会社等との横断的な連携を更に強化し、会員組合等が抱える課題解決に向けた取り組みを強力に推進し、更には「全国大会2028さが」の成功に向けた強固なネットワークの構築に向けて取り組みを推進して参りますので、皆様のより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

今年は、中央会が法人化されて設立70周年を迎えます。6月11日(水)に予定している第70回通常総会におきまして、「設立70周年特別功労賞」として、これまで中央会の発展にご尽力いただきました方々を表彰させていただくこととしております。

新年度がスタートし、様々な支援施策の公募などが動き出しております(当誌P2、P3参照)。引き続き会員組合等の皆様には、各種情報を適宜発信して参ります。

お気付きの点がありましたらお気軽に中央会職員までお声がけください。

【連載】第18回

組合Q&A 通常総会当日に脱退を申し出た組合員の取り扱いについて

(組合員) 連休も終わって暑くなってきたね～今日もちょっと聞いたかとけど、教えてもらってよかかな？



(中央会) 今年の夏も暑そうですね～よかですよ！どがんことですか？

(組合員) こないだの総会で脱退したかて申し出た組合員さんがおんさったとばってん、どがんしたらよか？



(中央会) 組合員は90日前までに予告して事業年度末に脱退できるごとなつとっけん、今回の場合だと翌年の3月31日に脱退することとなりますよ。事業年度末までは組合員として他の組合員さんと同様に事業利用や総会出席の権利、賦課金支払いなどの義務も有することになります。

(組合員) あ～そがんね!! わかった。組合員さんにもそがん伝えてみるね。ありがとう！



【ちなみにばってん】

脱退した組合員が組合に対して未納賦課金その他の債務を有する場合、組合はその組合員がその債務を返済するまで持分の払戻しを停止、もしくは相殺することもできます。

ご不明な点がございましたらお気軽に中央会までお問い合わせください。

中央会の活動動向



■諸富家具振興協同組合SAGA DESIGN AWARD優秀賞受賞

今年から「佐賀からはじまる、佐賀を心地よくする「デザイン」を発見し、讃え、広めていくアワード」として、SAGA DESIGN AWARDが開催され、諸富家具振興協同組合の家具ブランド「Ariake」が優秀賞を受賞されました。

「Ariake」の特徴として、年に一度世界からデザイナーが佐賀に集まり、職人と一緒に新商品を開発するワークショップを通じて、海外デザイナーから見たSAGAを家具のデザインで表現したブランドであり、佐賀県産木材の活用や地場の伝統工芸との業種を超えたコラボに取り組んでいることなどがあげられます。審査の際にはワークショップ等を通じて丁寧に作ることに向き合う時間をデザインしているからこそ生まれる品質が評価されたとのことでした。

■子育て支援のための給付金が新しくできました！

①出生後休業支援給付金

共働き・共育を推進するため、子の出生直後の一定期間に、両親ともに(配偶者が就労していない場合などは本人が)、14日以上の子育て休業を取得した場合に、出生時育児休業給付金または育児休業給付金と併せて最大28日間支給される給付金です。育児休業を取得予定の方、育児休業給付金の手続きを行う予定の方は是非一度ご確認ください。詳しくはこちらをご覧ください♪

【厚生労働省 出生後休業支援給付金を創設します】



②育児時短就業給付金

育児中の柔軟な働き方として時短勤務制度を選択しやすくすることを目的に、2歳に満たない子を養育するために時短勤務した場合に、育児時短就業前と比較して賃金が低下するなどの要件を満たすときに支給される給付金です。給付金の支給額は、原則として育児時短就業中に支払われた賃金額の10%相当額が支給されます。詳しくはこちらをご覧ください♪

【厚生労働省 育児時短就業給付金を創設します】



■連携組織等支援事業の実施

佐賀県醸造研究会では、令和4年に青魚に合う刺身醤油や焼き魚に合うぼん酢、燻製醤油など各社のこだわりが詰まったさがん醤油を企画開発されていきました。今回の講習では魅力が詰まったさがん醤油のシェア拡大・味噌醤油業界の更なる活性化のため、新商品の開発及びブランディング戦略について学びました。講師には西部印刷企画株式会社の木下直哉氏にお越し頂きました。

これからの行事・イベント

※変更や中止等もございますので、詳細は各主催者にお問い合わせください。

【第70回中央会通常総会】

中央会の通常総会です。令和6年度の事業・決算報告と令和7年度の事業計画・予算が審議されます。後日正式にご案内致しますが、会員組合の皆様におかれましてはご出席をよろしくお願い致します。

開催日時：令和7年6月11日（水） 15：00～

開催場所：佐賀市 ホテルニューオータニ佐賀

主 催：佐賀県中小企業団体中央会 TEL：0952-23-4598

【第64回中小企業団体九州大会】

本大会は、九州・沖縄各県の中小企業者が地域や業界の枠組みを超え広く連携することにより、国等に対して、中小企業の安定と発展を図るため、実効ある諸政策の確立を要請し、この実現を強力に推進することを目的として開催します。今年は福岡県での開催です。詳細は決まり次第ご案内いたします。

開催日時：令和7年9月11日（木） 14：00～

開催場所：福岡県 福岡国際会議場

主 催：福岡県中小企業団体中央会 九州中小企業団体中央会連合会

【第77回中小企業団体全国大会】

毎年1回、全国の中小企業団体の代表者が一堂に会し、その決意を内外に表明するとともに、国等に対して中小企業振興施策の確立を訴え、組合組織を基盤にして中小企業の安定的な振興発展をめざすことを目的として開催します。今年は広島県での開催です。詳細は決まり次第ご案内いたします。

開催時期：令和7年11月12日（水）

開催場所：広島県 グリーンアリーナ

主 催：広島県中小企業団体中央会 全国中小企業団体中央会

【第54回佐賀城下栄の国まつり】

JR佐賀駅から佐嘉城跡へ続く佐賀のメインストリート「佐賀市中央大通り」は歩行者天国となり、大盛り上がりな祭りです。今年から開催時期が変更となりますので、詳しい時間などはHPをご確認ください♪(栄の国祭り2025で検索)

日 程：5月31日（土）、6月1日（日）

開催地：佐賀駅前中央大通り

主 催：佐賀城下栄の国まつり振興会事務局 TEL:0952-29-9000

利用料無料!! 使わなきゃソン!

組合や組合員企業で行うイベントや行事など、県一円に広く告知したいものがありましたら中央会 経営企画部 までご一報ください!

編集後記

桜が満開となり、春の訪れを感じるようになりました。

同時に花粉の訪れも感じています。

幸い、未だ花粉症は発症していませんが、鼻や喉に違和感を感じるが増え、「そんな苦（花粉症）はない」と日々自己暗示しながら過ごしています。

これから紫外線も気になる季節となりますので、日焼け止めや日傘など対策を怠らないようにしていきたいです。

ただ、花粉症ではないのですが持病の「怠け症」が慢性的に発症しているところが悩みどころです。(K.K)

COMMUNICATION NETWORK FOR MEMBERS

組合活性化情報誌 **Link** リンク NO.269

令和7年5月1日発行

 **佐賀県中小企業団体中央会**

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号
佐賀商工ビル6階

TEL.0952-23-4598 FAX.0952-29-6580

URL <http://www.aile.or.jp> E-mail staff@aile.or.jp

さが共済の“各種共済制度”

個人・企業の財産

(建物・家財・設備什器等)
に関する共済

○火災共済*1

○自動車総合共済*2
○自動車事故費用共済

自動車

に関する共済



建物が燃えた



病気で入院した



台風で瓦が
飛んだ



土砂崩れで家が
全壊した



仕事中にけが
をした



料理中にやけど
をした

病気やけが

に関する共済

○医療総合保障共済*2
○傷害総合保障共済*2
○生命傷害共済
○交通事故傷害共済*2

○労働災害補償共済*2
○中小企業者
総合賠償責任共済
○所得補償共済
○休業補償共済
○休業対応応援共済*2

企業・経営者の備え

に関する共済

今月の
PICK UP!



従業員が
けがをした



事故による休業で
売り上げが減った



けがで就業
不能になった

*1 (共同元受) 佐賀県火災共済共同組合・全日本火災共済協同組合連合会 *2 (元受団体) 全日本火災共済協同組合連合会

今月の
PICK UP!

『自動車総合共済』

～自動車に関するリスクに備える～

警察の統計によると、佐賀県は、人口10万人当たりの人身交通事故発生件数が令和5年度は全国ワースト4と依然として状況は深刻なものとなっております。

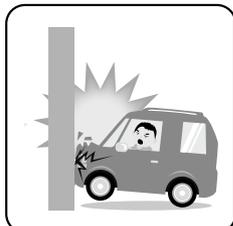
自動車総合共済では、相手方への賠償（自動車事故により、他人にけがをさせたり、他人のものを壊してしまったとき）をはじめ、お客様ご自身や搭乗者の補償（自動車事故によりご契約のお車に同乗中の方がけがをされたとき）、そしてお客様の車の損害についても補償します。



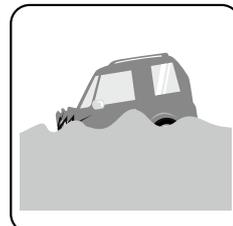
歩行者にけがをさせた



他人の車に衝突した



事故でけがをした



洪水で車が水没した

近年、交通事故における賠償額は高額化しており、対人賠償では5億2,000万円、対物賠償では2億6,000万円を超える判決例もあります。当組合では、これらの賠償リスクを補償する共済や、お客様自身のおけがやお車の損害を補償する共済をご用意しておりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

本文書は共済制度の概要について記載した案内文書です。詳細につきましては、組合または取扱代理所へお問い合わせください。なお、共済金をお支払いできない場合等につきましては自動車総合共済約款、および自動車総合共済パンフレットをご覧ください。



今日も明日も安心
さが共済

佐賀県火災共済協同組合

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1-12 佐賀商工ビル6F

TEL 0952-24-6984 FAX 0952-24-6907 <https://www.sagakenkasai.org/>

2024年7月1日以降用

HAPPY DESIGN SURVEY

幸せデザインサーベイ

“幸せ”が、企業の成長を起動する
一緒に幸せな会社を創りましょう

「幸せデザインサーベイ」は、
商工中金の新サービスです。



幸せデザインサーベイは、会社の幸せを可視化します。



幸せに
フォーカス

中小企業の幸せにフォーカスした商工中金独自のサーベイ(調査)です。

監修: 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 保井俊之教授



売上と幸せの
関係性

幸せ指数の高い企業は、売上の成長率も高い傾向にあります。

2019年 商工中金調査による



WEB で簡単!

サーベイは、URL、QRコードから、WEBで簡単に受けられます。スマホにも対応しています。



従業員の
本音が聞ける

個人情報を特定する質問がなく、従業員の本音を聞くことができます。



豊富な
ソリューション

数値が悪くても大丈夫! 豊富なソリューションにより、改善をサポートします。

<https://www.shokochukin.co.jp/>

商工中金

検索

佐賀支店 0952 (23) 8121 〒840-0801 佐賀市駅前中央 1-6-23



人を思う。未来を思う。

商工中金

SAGAのよかところ SAGAしてみらんね 寄ってみらんね ☺

有田焼卸団地協同組合

有田焼の歴史

佐賀県西部に位置する日本陶磁器発祥の地、有田・泉山で磁器の原料となる陶石を発見し、我が国最初の磁器が焼かれました。それ以降、多くの陶工たちが一斉に磁器の製作に取り組み、一大産地を形成。17世紀半ばから長崎の出島を通じて、ヨーロッパに大量の有田焼が輸出され、王侯や貴族を魅了し、ドイツのドレスデンのオーガスタ王は有田焼を参考に自国内で磁器を焼かせるほどになりました。

現在も400年の伝統と技法を守り、磨きをかける傍ら、若い作家や大小工房も意欲作を次々と作り出されています。



有田焼卸団地協同組合
住 所：佐賀県西松浦郡有田町赤坂丙2351-170
T E L：0955-43-2288
<https://www.arita.gr.jp>



アリタセラとは？

アリタセラ/Arita Serálは、有田駅から車で5分ほどの小高い丘の上に広がる、有田焼専門店が軒を連ねるエリアの総称です。約2万坪もの敷地に、日用食器、贈答品、業務用食器、高級美術品などの陶磁器を扱う22の店舗の他、ギャラリーやホテル、レストランで営業されています。

(※店舗により営業時間は異なります)

200m余りの中央道路をはさんで軒を連ねる陶磁器ショップは、美しく繊細な絵付けが施された伝統的な器から先進的なデザイナーのテーブルウェア、そして美術工芸品まで多種多様な有田焼が揃います。10室の客室と40席のレストランからなる「arita huis (アリタハウス)」は、佐賀県のクリエイティブプラットフォーム交流・発信拠点整備事業として、有田との交流をはかる海外のクリエイターらが長期滞在するレジデンス機能を備える他、観光にいらした方や地域住民の皆様にご活用いただける場として利用されています。また、arita huis のレストランのほか、アリタセラ内の飲食店・カフェでたくさんの有田焼に囲まれながら、特別なひとときをお過ごしいただけます。お買い物以外でもお楽しみいただける様々なイベントも計画されていますので、是非足を運んでみてください！



卸団地「開設50周年 記念式典」を開催

有田焼卸団地協同組合は昭和48年10月に組合設立。昭和50年4月に卸団地（現：アリタセラ）を開設され、今年で50年。これを記念し、4月4日（金）に組合会議室にて「開設50周年 記念式典」が行われました。

百田理事長はご挨拶の中で「創業の心を忘れず、未来へ繋げる。若い世代を後押しし、“有田から世界へ”をテーマに今後も有田の発展のために団結する。」と力強くおっしゃられ、これまでの様々な時代の変化に対応し発展させた先人達への感謝、そしてこれからの有田を更に進化させる若い世代に向けてのエールを贈られていました。

そのエールに答える形で木原青年部長より、「Arita Creative Hub」として焼き物+デザイン+ライフスタイルを融合させた新たな価値を生み出す創造拠点構想を発表し、未来へ向けてのビジョンを組合員の方々に共有されました。式典では、組合に対する永年の功績を称えての組合功労賞と組合員企業従業員の永年勤続表彰も行われ、歴史と未来が交わる時間となりました。

夕方からは来賓やお世話になった方々を招いて、「開設50周年 Reception Party」が執り行われました。佐賀県中央会からも福岡会長をはじめご招待いただき、参加させていただきました。



👉 百田理事長



👉 組合員集合写真



👉 Reception Party

